

**令和４年度品目別団体輸出力強化支援事業
(海外等における販路開拓活動) 報告書**

1. 取組名：台湾向け梨販売促進活動
2. 事業実施者名：日本青果物輸出促進協議会（日本園芸農業協同組合連合会）
3. 実施期間・店舗数など：
 - 令和４年９月２～６日・新光三越 計２店舗１０日間
 - 令和５年１月１３～１６日・新光三越 １店舗４日間
4. 対象国：台湾
5. 販売促進活動内容：

内容	実施店舗	日程
二十世紀梨・新甘泉梨店頭販売促進活動	新光三越２店舗	９月２～６日
あたご梨・王秋梨店頭販売促進活動	新光三越１店舗	１月１３～１６日

○中秋節需要向け

台湾産をはじめ他国産赤梨品種が多く出回っている中で、視覚的な差別化が出来る青梨の二十世紀梨と、産地で生産拡大を目指している赤梨の新甘泉梨を輸出した。

例年であれば、需要最盛期である中秋節（９月１０日）前がメインの販売期にあたるが、出荷開始のタイミングと台風による船便の遅延により、中秋節直前の台湾到着となったため、中秋節前に十分な販売期間は取れなかった中、統一資材を活用した売り場装飾やマネキンを使用した商品説明及び試食品配布などの店頭販促活動を集中的に実施し、消費者への訴求に努めた。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、売り場での喫食はできなかったが、カップに入れた試食品を配布し、離れた場所で試食する方法を取った。

来客者からの食味評価は好評で、来客者の目を引く装飾も相まって、円滑な販売につながった。



○春節需要向け

春節需要向けとして、あたご梨と王秋梨を輸出した。中秋節と同様に春節も比較的にちが早い年であったが、船便の遅れが解消傾向にあったこともあり、販売盛期前の到着となり、販売期間が確保できた。また、店舗の売り場装飾やマネキンによる試食品の配布などの販促活動を展開したことで、来客者からの評判も良好で、順調に販売につながった。



以上